

# 日语 3400 精华词例解

王永盛 主编



黑龙江教育出版社

# 日语3400精华词例解

主编 王永盛

黑龙江教育出版社  
1992·哈尔滨

# (黑) 新登字第5号

## 日语3400精华词例解

主编 王永盛

责任编辑：曲子玲

封面设计：卞秉利

---

黑龙江教育出版社(哈尔滨市道里区九站街1号)

黑龙江省教委印刷厂印刷·黑龙江省新华书店发行

开本 850×1168 毫米 1/32 · 印张 17.75 · 字数 420 千

1992年11月第1版 · 1992年11月第1次印刷

印数：1—1000

---

ISBN 7-5316-1723-4/H·12 定价：7.30元

编 者

王永盛 郭永刚 任 力

方顺海 李雨佳

## 前　　言

学习外语，掌握词汇是一个很重要的方面。面对浩瀚的词汇海洋，从何处着手？1989年国家教委批准的《大学日语教学大纲》所附“词汇表”，就是吸收国内和国外研究成果并考虑中国人学习日语的特点制定的。该表收词共约6800个（这个数字略多于最近出版的《标准日本语》初、中级四册的6,000词），其中有要求中学阶段掌握的约1800词，大学1～4级掌握的约3200词，5—6级掌握的约1800词。这些词的重要性正如《大纲》所指出：“应当是教学中优先安排，也应当是统一测试时的词汇依据”。我们认为，词汇学习就可以始于这里，无论是学校里，还是社会上学习日语的人。

本书选取的3400词来自“词汇表”，是进一步筛选出的重点词（编者以为的“复用式掌握词”或“使用词”）。这些词一般具备使用频率较高；应用范围较广；不少词属多义项；组成词语能力较强以及中国人较难掌握等特点。掌握了这些词，可以说就抓住了关键所在，必将对提高日语水平起重要作用。对词的选定，主要参照了日本的四部著作，即①《日本语教育基本语彙调查》（秀英出版1984）；②《外国人のための基本语用例辞典》（第2版）；③《国语基本用例辞典》（教育社1986）；④《新明解国语辞典》（第3版），但有时也加入了编者的体验。有为数不多的词，虽也应属重点，但因其词义单一明确，搭配关系比较自由，或因其可以“望字生意”，多是汉字组合，没有选入。前者如“夏”、“村”；后者如“方向”、“予習”。希望读者注意。对选定的词，我们做的工作是：就《大纲》规定的义

项配例句、常用词组，并附参考译文，对有些词在释义、使用上做出说明。应该声明的有两点：一是对“词汇表”没收的词或词义，我们做了少量增补；二是对有些词的词义，做了慎重的修改。这样做，是短是长，会有公论。

本书可供高等院校非日语专业本科学生使用。对于把日语做为一外或二外学习的研究生；日语专业的低年级学生；高中生以及社会上学习日语的各类人员也有学习、参考价值。

本书由王永盛担任主编，编者还有：郭永刚、任力、方顺海和李雨佳。具体分工是：王永盛—あ、ら、わ行；郭永刚—さ、た行；任力—か、ま行；李雨佳—な行；方顺海—は、や行。最后由王永盛进行全书的统纂、修改及定稿，任力协助做了部分工作。在编写过程中得到黑龙江大学日语系刘耀武教授的关心和鼓励以及许多同志的热情支持，对此表示由衷感谢！

限于编者水平及时间，对本书存在的不当之处，欢迎读者批评指正。

编 者

1991年10月

## 使 用 说 明

① \* ^ 用于词前，分别表示中学阶段词及 5、6 级词；没用符号的是 1 ~ 4 级词。

② ^ 表示编者新加的词或新加词义。

③ ~ (1) 表示词条，即原形。如名词、代词、副词、接续词等无活用（词形变化）的场合；(2) 表示词干。如用言等活用时：歩く→～きます 教える→～て 楽しい→～かった但属特殊活用时则全部写出：する→～して 来る→～こない。

④ / 用于分隔原文与译文。

⑤ | 置于词组或句子之间，起分隔作用。

⑥ • 用于间隔词。如絶つ条：交際・連絡が～/交际・连系中断。

⑦ ◇ 用于惯用词语前。

⑧ ( ) 对日语词的汉字部分标注读音使用。如：雨水 (あまみず)が垂(た)れている。

⑨ [ ] 用于编者所加的说明。大纲《词汇表》编者的说明是放入 [ ] 中。

# あ

\***あい【愛】**〈名・他サ〉①爱②喜爱、珍爱

①子に対する母の～ほど強いものはない/没有什么比母亲对孩子的爱更强烈的了。|～の手を差しのべる/伸出爱（同情支援）的手

②国を～するのは、自然の気持ちです/爱国是一种自然感情  
|自然を～する/爱自然|学問への～/爱科学，爱知识  
あいかわらず【相変（わ）らず】〈副〉仍旧、依然如故

私は～元気ですから、ご安心ください/我身体健康 如旧，请不要挂念。（书信用语）|祖父の病気は、一進一退をくり返していて～だ/祖父的病时好时坏，象过去一样。|～のひどい生活だ/过着如旧的困苦生活。

\***あいさつく名・自サ〉**①问候②致词

①朝、人に会ったら、「おはようございます。」と～する/早晨，遇到别人时寒暄说“您早”。|時候の～をする/致应时当令的问候|～を交わす/互相致意

②～を校長先生にお願いする/请校长致词。|～をぬきにして（=しないで）相談を始めた/免去客套，开始了会谈。|～を述べる/致词

**あいじょう【愛情】**〈名〉①爱②爱情

①仕事に～と誇りをもつ父を、ぼくは心から尊敬している/父亲对工作热爱并怀有自豪感，我由衷地尊敬他。

②すきだという気持ちから～にまで発展した/由喜欢这种感

## 情发展成爱情

\*あいづ【合図】<名・自サ>①(发)信号②(打)手勢

①タクシーに手をあげて「とまれ」の～をした/向出租车举手，发出“请仃”的信号。|目で～していっしょに部屋を出た/以目示意（递了个眼色），一起走出了房间。|～を送る/发出信号

あいそ(う)【愛想】<名>①和蔼、亲切②招待、款待

①店員があまり～が悪いので、何も買わずに店を出てしまった/因为店员服务态度不好，什么也没买就离开了商店。

②なんのお～もなくて、失礼しました/招待不周，很对不起。

\*あいだ【間】<名>①(中)间②间隔、距离③期间④(人际)关系

①9時から10時の～においで下さい/请在九点至十点之间来。

②島と島の～を泳いでわたった/游过了岛和岛之间的距离

③ふるさとはこの10年の～に大きく変わった/故乡这十年有了很大变化。

④両者の～がうまくいっていない/两个人的关系不大和睦。

\*あいて【相手】<名>①对方②对手③伙伴

①外国人を～に商売をしている/做外国人的生意

②あなたはへただから、私の～にはならないよ/你水平太差，不是我的对手。

③怠けてばかりいると、だれも～にしなくなるよ/若是这样懒下去，谁也不会再理你的。|遊び～/同玩的朋友|話しひ～/谈话对方

あいにくく【副・形容】①不巧②对不起

①(～と～;无～に的形式)～病氣で行かれない/不巧有  
• 2 •

病，不能前去。【～なことに旅行ちゅうで会えなかった】/不凑巧的是正在旅行没能见到。【～の雨】/扫兴的雨，雨下得不是时候

②お～さまですが，売り切れです【真是对不起，已经卖完了】。  
〔商店用语〕

\*あいま【合間】<名>间隙

母は、店の仕事の～を見ては、入院中の妹の様子を見に行く  
/母亲常利用店里工作的余暇去看望正在住院的妹妹。【家事の  
～に小説を読む】/在家务劳动的空隙看小说

あいまいく形动>暧昧，含糊

意味・話が～だ【意义・话语含糊】/～な態度【暧昧的态度】返  
事が～だ【回答是含糊的】/～模糊（もこ）/含糊其词；模棱两可  
\*あう【合う】I <自五>①准确，对②适合、合适③一致、符  
合 I <后缀>互相…，一同…

I ①計算がどうしても～わない【计算怎么也不对】。

②体に～かどうか，一度着てみたほうがいい【合不合身，还是穿穿看好】。

③この文章は，美しい言葉を並べて書かれているが、事実と  
～っていない【这篇文章写得辞藻华美，但是与事实不符】。

【その問題はクラスで話し～おう】/关于那个问题，全班一起  
讨论一下吧。

\*あう【会う】<自五>①见面，会见②遇见，碰上

①電話ではわかりにくいくから，～って詳しく話そう【电话里  
说不明白见面细谈吧】。

②学生時代の友人と道でぐうぜん～った【路上偶然遇上学生  
时代的朋友。△～は別れの始め】/相逢乃离别之始。

あう【遭う】<自五>遭遇

車の事故に～って、予定より三時間も遅れてしまった【遇上

车禍，比预定晚到了三个小时。』あらし・夕立（ゆうだち）・災難に～/遇上风暴・阵雨・灾难 つらい目に～/吃苦头、遭罪  
あえてく副》〔文语词〕①敢、硬〔用于鼓起勇气强使自己做某事〕②〔后与否定语呼应〕決（不）…、（未）必…、（不）必…

①コロンブスは乗組員（のりくみいん）の不満を知ってはいたが、～航海を続けた/哥伦布明知船员不满，执意继续航海。  
『悲しいニュースですから、あなたに話したくありませんが、～お話をします/因为消息不幸，本不願对您讲，可是现在就直说了。

②明日の会には～出席するにはおよばない/明天的会议不必一定出席。』～驚くには足りない（=あたらぬ）/並不值得惊奇

\*あおい【青い】〈形〉①青的、蓝的②绿的^③（脸色）发青、苍白

- ①海は～く澄（す）んでいる/大海蔚蓝而清澈。  
②～野菜を食べるのは体によい/吃绿色蔬菜对身体有益。  
^③颜色が～/脸色苍白。

△あおぐ【仰ぐ】〈他五〉①仰视、仰望②尊敬、尊…为…

- ①空を～と星が輝いていた/仰望夜空，星辰闪烁。  
②人人は彼を救国の英雄（えいゆう）と～いでいる/人们敬仰他为救国英雄。

あかく名》〔皮肤分泌出的〕污垢、油泥；水锈  
おふろにはいって～を落とす/洗个澡把油泥洗掉』～がつく／  
长水锈

\*あかい【赤い】〈形〉红（色）的  
～花/红花』～夕焼（ゆうやけ）/红晚霞』～く塗（ぬ）る  
/塗成红色

あかり【明（か）り】<名>①光，亮②灯

①私の勉強部屋は、大きな窓が二つあるので、～が十分にとれます/我的学习房间有两个大窗户，所以采光非常充足。| 星～/星光 | 月～/月光 | 雪～/雪光

②ここから町の～がよく見える/从这里可以清晰地看到城镇的灯火。| ～をつける/开灯 | ～を消す/闭灯

\*あがる【上がる】Ⅰ <自五>①〔由低向高〕上、登上②上升、提高③结束、完成④〔谦语〕去、访问Ⅱ <他五>〔敬语〕吃、喝、吸（烟）Ⅲ <后缀>…完，…成

I ①二階に～/上二楼 | 階段を～/上台阶（楼梯） | 学校に～/上学

②会社へはいって10年の間にだんだん地位が～った/进公司十年期间，职位逐渐提升了。| 値段が～/价格上涨 | 成績・温度が～/成绩・温度提高

③今の仕事はあと二、三日で～予定です/目前的工作预计再有两三天可以完成。

④あすお宅へ～てもいいですか/明天到府上拜访可以吗？

Ⅰ お酒を～りますか/您用酒吗？

Ⅲ ポスターが刷（す）り～った/宣传画印好了。

\*あがる【举がる】<自五>①举起<sup>1</sup>②举出，提（出）…<sup>2</sup>③被抓住

①海と山のどちらがよいかと聞いたところ、海にたくさんの手が～った/当问到去海滨还是去山里好时，许多人赞成去海滨。

②候補者（こうほしゃ）として名が～/被提名为候选人 | 証拠が～/拿到证据

③殺人犯人が～った/杀人犯被抓住了。

\*あがる【揚がる】<自五>①高悬，高扬②炸熟，炸好

①空にアドバルーンが～っている/空中飘扬着广告气球。

②てんぷらが～った/鱼（虾）炸好了。

\*あかるい【明るい】<形>①明亮的②光明的③明朗的、快活的④通晓、熟悉

①朝早く出かければ、～うちに着けるかもしれない/若是大清早出发，也许趁亮就能到达。|～部屋/明亮的房间|～月/明月

②努力を忘れなければ、きみたちの未来は～/如果不懈努力，你们的前途是光明的。|～政治・社会/光明的政治・社会

③性格が～/性格开朗 | 気持が～/心情敞亮 | ～家庭を築く/建立快乐的家庭

④法律・地理・風俗習慣に～/熟悉法律・地理・风俗习惯

あき【空き】<名>①空隙，空白②闲暇

①字と字の間の～を広くするほうが読みやすい/字间的空留宽点儿容易读。|～地・家（や）・箱（ばこ）/空地・房・箱

②今日は忙がしくて全然～がない/今天忙，一点闲暇时间也没有。|～時間/闲暇时间

\*あきらか【明らか】<形动>①明亮②明显、明确

①〔文语〕月の～な夜でした/月明之夜。

②それは～に君の責任だ/那显然是你的责任。|火事の原因は～ではない/火灾原因不明。|前もって準備をしなかったのだから，結果がよくないのは火を見るより～だ/由于事先没做准备才造成不良结果，这是再明显不过的了。

あきらめる<他下一>断念、死心、放弃…念头

少年は，家の貧しさから進学を～て見習工（みならいこう）にならなければならなかった/这个少年，因为家穷，只好放弃升大学的打算，当了学徒工。|もし返事がこなければ，だめだと～

てくれ/如果没有回音，就不必再抱希望。

\*あきる【飽きる】<自上一>①够、满足②厌烦

①この商品は，もうへられて売れなくなった/这种商品已经  
超过需求卖不出去了。』～ほど食べる/吃个够

②あの映画なら何度見ても～ない/那部电影就是看多少遍也  
不厌。』勉強に～/学厌倦

あきれる<自下一>吃惊、发呆

あの人のわがままには～てもも言えない/被他的任性惊得  
说不出话来。』みんな～て顔を見合させた/大家都愕然，面面  
相觑。

\*あく【明く・開く】<自五>①开②开始（营业）

①窓が～いている/窗户开着。』瓶の蓋（ふた）が～かない/  
瓶盖儿拧不开。△～いた口が塞（ふさ）がらない/（惊得）目  
瞪口呆；简直无话可说

②デパートは6時まで～いている/百货商店营业到六点。

\*あく【空く】<自五>①空②闲

①車と車の間は，5メートル以上～いていた/车与车间空了五  
米以上。

②本が～いたら，貸してください/这本书你看完了，借给我  
吧。』～た席/空席』～た部屋/空出的房间』時間・手・体が～  
/腾出时间·手·身子

\*あくしゅ【握手】<名·自サ>握手

～を交す/相互握手』固く～する/紧紧握手

あくまで【飽くまで】<副>①到底②彻底，始终〔=～も〕

①この仕事を完成させるため，～頑張るつもりだ/为了完成  
这项工作，打算拚搏到底。

②規則は～守らなければならない/规章必须自始至终遵守。

**あくる【明くる】**〈连体〉〔后接年、月、日〕次…，下…，翌…

～年/第二年 ～日/第二天，翌日 ～朝/第二天早晨

**あげく**〈名〉最后、结果〔多以…の～、…た～的形式使用〕

長い苦勞の～とうとう死んでしまった/长期劳苦，结果终于去世了。」いらいら考えた～学校をやめることにした/做了种种考虑，最后决定辞去学校工作。

\***あける【明ける】**〈自下一〉〔用于某时间、时期过去或转变〕①天亮，天明②新年开始③终了、结束

①夜（よ）が～た/天亮了。

②年が～とすぐ，新しい仕事を始める予定です/预定一过了年就开始新的工作。」～ましておめでとうございます/恭贺新年。（新年用语）

\*③もうじき休暇が～/假期将满。

\***あける【開ける】**〈他下一〉①（打）开②开（孔）

①目がさめるとすぐカーテンを～た/一睡醒就拉开了窗帘。

【缶詰（かんづめ）を～/打开罐头】窓・教科書を～/打开窗户  
・课本】手紙を～/拆开信。

②ねずみが壁に穴（あな）を～た/老鼠在墙上挖了个洞。

**あける【空ける】**〈他下一〉空出、腾出

椅子と椅子の間はもっと～たほうがいい/椅子和椅子最好再空点儿。」座談会がありますから、午後は～ておいてください/因为开座谈会，请你把下午留出来。」席・部屋を～/空出座位・房间】家を～/倒出房子；家中无人

\***あげる【上げる】**〔他下一〕①（由低向高）放、升高、使…上學②提高、增加③结束、完成④取得、得到⑤送、给〔后缀〕…完，…成Ⅲ〔补动〕给…（做）…

I ①火山には、今も絶えず噴煙（ふんえん）を～活火山のほかに、休火山、死火山がある/火山，除现在还不停放出喷烟的活火山外，有死火山和休火山。』箱を棚に～/把箱子放上架』娘を大学に～/让女儿上大学

②一年に一度月給を～ことになっている/决定一年涨一次工资。』値段を～/提价』温度を～/提高温度』地位を～/提升职位』スピードを～/加快速度

\*③今日中にこの仕事を～つもりだ/打算在今天之内干完这项工作。

④利益を～/获利』成果・業績を～/取得成果・业绩

⑥おすきならあなたに～ましょう/如果喜欢，就送给您吧。

\* I 夏休み中に全巻を読み～た/在暑假中把一套书全读了。

II 家まで送って～ましょう/我送你回家。

\*あげる【挙げる】<他下一>①举起②举（例）③举行④竭尽

①手を～て賛成する/举手赞成

②例を～て説明する/举例说明

③来月結婚式を～ます/下个月举行结婚典礼。

④国を～て記念日を祝う/举国庆祝纪念日』全力を～/竭尽全力；全力以赴

\*あげる【揚げる】<他下一>①扬起、悬挂②炸

①旗を～/升旗』たこを～/放风筝

②てんぷらを～/炸鱼（虾）

あこがれる<自下一>憧憬，向往

小さい時から空に～ていたので、飛行士になったのです/因为从小时候起就向往天空，于是便当了飞行员。』自由に～/憧憬自由

\*あさ【朝】<名>①（早）晨②上午

①～早くから夜おそくまで起きています/从清早工作到深夜。【～になる/天亮】～から晩まで/从早到晚

②仕事はたいてい～九時からです/工作一般是从午前九点开始。△～が早い・遅い/起得早，上班早·起得晚，上班晚

\*あさい【浅い】<形>①(深度、颜色、程度)浅的②(时间、学识等)短浅的、浅薄的

①川が～/河浅【～皿/浅盘子】～色/浅色、淡色【傷が～/伤不重】眠りが～/睡得不熟

②そのことについてまだ～理解しかない/对那事了解得还很肤浅。【学問が～/学识浅薄】日が～/日子短

あざやか【鮮やか】<形动>鲜明，鲜艳

その時の印象は今も～だ/当时的印象至今仍然鲜明。【～な色/鲜艳的颜色】～に浮かぶ/鲜明地浮现

\*あし【足・脚】<名>①脚②(器物的)腿儿

①長く座っていたので～がしびれた/坐得过久，腿麻了。【～が長い・細い/腿长·细】～が強い/脚力强【～をとめる/行住脚步】～にまかせて歩く/信步而行【～が棒になる/（因走得远或站得久）脚都发直

②机は4本の～でささえられている/桌子靠四条腿支撑。

\*あじ【味】<名>①味(道)滋味②趣味

①肉はあまり焼きすぎると～がなくなる/肉烧得过火就没有味道。【～が良い/味道好】～をつける/调味【～をみる/尝味】～が変わる/变(成坏)味

②読書の～/读书的乐趣【音楽の～/音乐的美妙】～のある絵/富有情趣的画

あしもと【足元・足下】<名>脚(底)下，身边

暗いから～に気をつけてください/黑，请注意脚下。【はや